



平成18年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年2月6日

上場会社名 株式会社 D T S (コード番号: 9682 東証第一部)  
 (URL http://www.dts.co.jp)

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 赤羽根 靖隆  
 問合せ先責任者 役職名 取締役経理部長 氏名 堂本 孝憲 TEL(03)3437-5488

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 法人税等の処理は、法定実効税率をベースとした簡便的な方法によっております。  
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無  
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有 連結（新規）1社

2. 平成18年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成17年4月1日～平成17年12月31日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

(百万円未満の端数切捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第3四半期	29,743	(12.3)	3,033	(3.8)	3,091	(3.8)	1,744	(11.9)
17年3月期第3四半期	26,494	(1.9)	2,922	(-)	2,977	(-)	1,559	(-)
(参考)17年3月期	37,927		4,291		4,357		2,365	

	1株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
18年3月期第3四半期	143	40	142	45
17年3月期第3四半期	127	54	-	-
(参考)17年3月期	187	19	187	14

(注) 売上高、営業利益、経常利益、四半期（当期）純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率です。

売上高を除く四半期の経営成績（連結）の進捗状況の開示は、前連結会計年度より実施しておりますので、平成17年3月期第3四半期における対前年同四半期増減率につきましては記載しておりません。

[ 経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等 ]

当第3四半期におけるわが国の景気は、企業収益の改善やそれに伴う設備投資が増加するとともに、個人消費や雇用状況にも改善がみられるなど、持続的に回復しています。

当社グループが属する情報サービス産業においては、国内景気の回復を受け、金融業をはじめ非製造業等からの需要が着実に拡大しています。その一方で、お客様の情報化投資に対するコストパフォーマンスの要求水準は高く、案件の小型化や短納期化と相俟って、収益面では依然として厳しさが残っています。

このような状況の中、当第3四半期の売上高は297億43百万円となり、前年同期に比べ12.3%増加しました。

< 連結売上高の内訳 >

(単位: 百万円)

		当第3四半期	前第3四半期	増減率
情報サービス	システムエンジニアリングサービス	17,234	15,730	9.6%
	オペレーションエンジニアリングサービス	6,048	5,396	12.1%
	ネットワークエンジニアリングサービス	3,705	3,415	8.5%
	小計	26,989	24,542	10.0%
その他	プロダクトサービス	332	377	11.8%
	人材派遣	2,421	1,574	53.7%
	小計	2,753	1,952	41.1%
連結売上高		29,743	26,494	12.3%

サービス別の内訳では、システムエンジニアリングサービスは、一部の金融機関向けの統合案件の終了の影響を受けましたが、新たな統合案件や年金関連の案件等が拡大し、金融機関向けが大幅に増加しました。加えて、通信業をはじめサービス業、公共分野向けについても順調に推移し、前年同期に比べ増加しました。オペレーションエンジニアリングサービスは、大型運用案件の減少の影響がありましたが、新規案件の獲得や既存案件の受注拡大等により、前年同期に比べ増加しました。ネットワークエンジニアリングサービスは、ネットワークのインフラ構築ならびに携帯端末およびデジタル家電の組み込みソフトの開発等の案件が拡大し、前年同期に比べ増加しました。プロダクトサービスは、前年同期並みに推移しました。人材派遣は、通信業および金融業向けのコールセンター関連の案件が大幅に拡大し、前年同期に比べ増加しました。

営業利益は30億33百万円となり、前年同期に比べ3.8%増加し、経常利益は30億91百万円となり、前年同期に比べ3.8%増加しました。売上高が好調に推移したことで利益額は前年同期に比べ増加しましたが、外注費率の上昇や個別案件での採算悪化等により、売上総利益率が低下しました。加えて、採用関連費や教育研修費等の販売費及び一般管理費を戦略的に増加したため、売上高の伸びに比して営業利益および経常利益の伸びが低い水準となりました。しかし、計画に対しては利益額、利益率ともに堅調に推移しています。四半期純利益は17億44百万円となり、前年同期に比べ11.9%増加し、営業利益および経常利益と比べて増加率が高い水準になりました。これは、前年同期に独身寮の売却に伴う固定資産売却損1億41百万円や事務所移転費用71百万円等の特別損失が発生したためです。

(参考)

当第3四半期の単独業績の概況(単位:百万円、%)

単独売上高の内訳(単位:百万円、%)

	金額	前年同期比		金額	前年同期比
売上高	25,240	10.4	システムエンジニアリングサービス	15,924	11.1
売上総利益	4,793	1.8	オペレーションエンジニアリングサービス	5,422	12.1
営業利益	2,752	0.6	ネットワークエンジニアリングサービス	3,630	7.6
経常利益	2,823	0.3	情報サービス計	24,977	10.8
四半期純利益	1,676	9.7	プロダクトサービス	262	15.1
			合計	25,240	10.4

## (2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第3四半期	31,843	25,445	79.9	2,091 51
17年3月期第3四半期	30,151	23,584	78.2	1,928 45
(参考)17年3月期	31,402	24,396	77.7	1,988 71

## 【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第3四半期	1,290	1,494	938	5,783
17年3月期第3四半期	1,716	3,937	531	6,099
(参考)17年3月期	3,499	3,873	489	6,925

[ 財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等 ]

< 資産、負債および資本の状況 >

当第3四半期末の総資産の残高は318億43百万円となり、前期末に比べ4億40百万円増加しました。

流動資産の残高は、前期末に比べ8億57百万円減少しました。現金及び預金が株式の取得等により減少したことなどによるものです。なお前期末に比べ、売掛金が減少し、たな卸資産が増加していますが、事業の特性上9月と3月に売上が多く計上されるため、第1四半期および第3四半期では常に同様の傾向にあります。

固定資産の残高は、前期末に比べ12億94百万円増加しました。株式等の購入による投資有価証券の増加などによるものです。

流動負債の残高は、前期末に比べ10億6百万円減少しました。賞与の支給および法人税の支払等による賞与引当金および未払法人税等の減少などによるものです。

固定負債の残高は、前期末に比べ2億83百万円増加しました。その他有価証券評価差額の計上に伴う繰延税金負債の増加などによるものです。

資本合計は、前期末に比べ10億48百万円増加しました。利益剰余金およびその他有価証券評価差額が増加したことなどによるものです。

< キャッシュ・フローの状況 >

現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前期末に比べ11億42百万円の減少となり、当第3四半期末は57億83百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは12億90百万円となり、前年同期に比べ4億26百万円の収入の減少となりました。主として法人税等の支払額が増加したことによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは14億94百万円となり、前年同期に比べ24億43百万円の支出の減少となりました。投資有価証券の取得による支出の増加はありましたが、前年同期は無形固定資産の取得による支出が36億73百万円あり、これが当期において大幅に減少したことによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは9億38百万円となり、前年同期に比べ14億69百万円の支出の増加となりました。これは、短期借入金の返済による支出、配当金の支払額および自己株式の取得による支出が増加したことなどによるものです。

【参 考】

平成18年3月期の連結業績予想（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

	売 上 高	経 常 利 益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	41,481	4,466	2,533

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 208 円 73 銭

当第3四半期の業績は、概ね計画通りに推移しており、現時点では平成17年11月15日公表の業績予想に変更はありません。

業績予想につきましては、業界の動向を含む経済状況、お客様の動向等、現時点で入手可能な情報をもとにした見通しを前提としておりますが、種々の不確実な要因により、実際の業績が記載の予想数値と異なる場合がありますことをご承知おきください。

## 〔添付資料〕

## 1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(千円未満の端数切捨て)

科 目	期 別		前第3四半期		当第3四半期		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表		増減額 (対前期末)
			(平成16年12月31日現在)		(平成17年12月31日現在)		(平成17年3月31日現在)		
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	
	千円	%	千円	%	千円	%	千円	%	千円
(資産の部)									
流動資産	14,158,851	47.0	14,702,304	46.2	15,559,701	49.5	857,396		
現金及び預金	6,099,361		5,803,105		6,945,372		1,142,267		
売掛金	5,237,942		5,550,076		6,739,266		1,189,189		
たな卸資産	1,648,950		2,195,103		634,401		1,560,701		
その他	1,172,597		1,154,019		1,240,661		86,641		
固定資産	15,992,303	53.0	17,137,098	53.8	15,842,615	50.5	1,294,483		
有形固定資産	9,805,881		9,409,772		9,569,393		159,620		
無形固定資産	3,627,501		3,548,288		3,693,972		145,684		
投資その他の資産	2,558,919		4,179,037		2,579,249		1,599,788		
繰延資産	-	-	3,715	0.0	-	-	3,715		
資 産 合 計	30,151,154	100.0	31,843,118	100.0	31,402,316	100.0	440,801		
(負債の部)									
流動負債	5,872,182	19.5	5,266,017	16.6	6,272,715	20.0	1,006,698		
買掛金	1,137,613		1,340,893		1,272,344		68,549		
短期借入金	1,000,000		-		-		-		
その他	3,734,569		3,925,123		5,000,371		1,075,248		
固定負債	282,634	0.9	579,304	1.8	295,876	0.9	283,427		
負 債 合 計	6,154,817	20.4	5,845,321	18.4	6,568,592	20.9	723,271		
(少数株主持分)									
少 数 株 主 持 分	412,150	1.4	552,601	1.7	437,308	1.4	115,293		
(資本の部)									
資 本 金	6,113,000	20.3	6,113,000	19.2	6,113,000	19.5	-		
資本剰余金	6,190,917	20.5	6,192,749	19.5	6,190,917	19.7	1,831		
利益剰余金	11,897,009	39.5	13,639,508	42.8	12,702,331	40.4	937,176		
その他有価証券評価差額金	375,209	1.2	760,388	2.4	382,743	1.2	377,644		
自己株式	991,949	3.3	1,260,450	4.0	992,577	3.1	267,872		
資 本 合 計	23,584,186	78.2	25,445,196	79.9	24,396,415	77.7	1,048,780		
負債、少数株主持分及び資本合計	30,151,154	100.0	31,843,118	100.0	31,402,316	100.0	440,801		

## 2. (要約) 四半期連結損益計算書

(千円未満の端数切捨て)

科 目	期 別		前第3四半期		当第3四半期		増減額 (対前年同期)	前連結会計年度の 要約連結損益計算書	
			〔自平成16年4月1日 至平成16年12月31日〕		〔自平成17年4月1日 至平成17年12月31日〕			〔自平成16年4月1日 至平成17年3月31日〕	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比		金 額	百分比
	千円	%	千円	%	千円		千円	%	
売 上 高	26,494,597	100.0	29,743,076	100.0	3,248,479		37,927,512	100.0	
売 上 原 価	21,294,757	80.4	24,282,199	81.6	2,987,442		30,599,693	80.7	
売 上 総 利 益	5,199,840	19.6	5,460,877	18.4	261,037		7,327,818	19.3	
販売費及び一般管理費	2,277,140	8.6	2,427,103	8.2	149,963		3,036,033	8.0	
営 業 利 益	2,922,700	11.0	3,033,773	10.2	111,073		4,291,784	11.3	
営業外収益	56,315	0.2	59,956	0.2	3,641		68,409	0.2	
営業外費用	1,063	0.0	2,276	0.0	1,213		2,664	0.0	
経 常 利 益	2,977,952	11.2	3,091,454	10.4	113,501		4,357,530	11.5	
特別利益	3,709	0.1	532	0.0	3,176		104,190	0.2	
特別損失	231,676	0.9	611	0.0	231,064		349,204	0.9	
税金等調整前 四半期(当期)純利益	2,749,984	10.4	3,091,374	10.4	341,389		4,112,516	10.8	
法人税等	1,152,522	4.4	1,281,369	4.3	128,847		1,685,053	4.4	
少数株主利益	37,716	0.1	65,030	0.2	27,313		62,395	0.2	
四半期(当期)純利益	1,559,745	5.9	1,744,975	5.9	185,229		2,365,068	6.2	

### 3. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(千円未満の端数切捨て)

科 目	期 別	前第3四半期	当第3四半期	増減額 (対前年同期)	前連結会計年度の要約 連結キャッシュ・フロー計算書
		(自平成16年4月1日 至平成16年12月31日)	(自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)		(自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)
		金 額	金 額		金 額
		千円	千円	千円	千円
営業活動によるキャッシュ・フロー					
税金等調整前四半期(当期)純利益		2,749,984	3,091,374		4,112,516
減価償却費		344,472	625,488		549,306
連結調整勘定償却額		24,315	24,315		32,420
売上債権の減少額(増加額)		1,969,773	1,189,189		468,449
たな卸資産の減少額(増加額)		1,202,606	1,560,701		188,057
仕入債務の増加額(減少額)		978,368	68,549		843,636
その他(純額)		107,096	493,720		659,853
小計		3,014,668	2,944,496	70,171	4,790,852
利息及び配当金の受取額		30,762	36,703		39,231
利息の支払額		1,507	1,185		1,940
法人税等の支払額		1,326,942	1,689,220		1,328,636
営業活動によるキャッシュ・フロー		1,716,980	1,290,794	426,186	3,499,506
投資活動によるキャッシュ・フロー					
定期預金の預入れによる支出		-	-		20,000
有形固定資産の取得による支出		393,865	224,084		414,331
有形固定資産の売却による収入		129,283	-		335,040
無形固定資産の取得による支出		3,673,973	275,599		3,861,093
投資有価証券の取得による支出		-	991,335		-
投資有価証券の売却による収入		2,661	-		88,661
その他(純額)		1,665	3,500		1,665
投資活動によるキャッシュ・フロー		3,937,558	1,494,519	2,443,038	3,873,388
財務活動によるキャッシュ・フロー					
短期借入れによる収入		1,100,000	950,000		1,600,000
短期借入金の返済による支出		100,000	950,000		1,600,000
自己株式の処分による収入		-	135,162		-
自己株式の取得による支出		1,201	401,203		1,829
配当金の支払額		467,632	724,251		487,689
子会社設立に伴う少数株主による株式払込収入		-	59,700		-
少数株主への配当金の支払額		-	7,950		-
財務活動によるキャッシュ・フロー		531,166	938,541	1,469,708	489,518
現金及び現金同等物の増加額(減少額)		1,689,411	1,142,267	547,144	863,399
現金及び現金同等物の期首残高		7,788,772	6,925,372	863,399	7,788,772
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		6,099,361	5,783,105	316,255	6,925,372

#### 4. 生産、受注及び販売の状況

##### (1) 生産実績

事業の種類		期 別	前第3四半期	当第3四半期	増減率	前連結会計年度
			(自平成16年4月1日 至平成16年12月31日)	(自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)	(対前年同期)	(自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)
情報サービス	システムインシニアリンクサービス		千円 15,730,062	千円 17,234,215	% 9.6	千円 23,055,931
	オペレーションインシニアリンクサービス		5,396,987	6,048,945	12.1	7,314,172
	ネットワークインシニアリンクサービス		3,415,421	3,705,977	8.5	4,781,725
合 計			24,542,471	26,989,139	10.0	35,151,829

(注) 上記金額は販売価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。

##### (2) 受注状況

###### 受注高

事業の種類		期 別	前第3四半期	当第3四半期	増減率	前連結会計年度
			(自平成16年4月1日 至平成16年12月31日)	(自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)	(対前年同期)	(自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)
情報サービス	システムインシニアリンクサービス		千円 12,679,130	千円 16,466,063	% 29.9	千円 21,244,767
	オペレーションインシニアリンクサービス		2,568,610	2,886,869	12.4	7,783,468
	ネットワークインシニアリンクサービス		1,752,330	2,659,998	51.8	4,184,296
	小 計		17,000,071	22,012,931	29.5	33,212,531
その他	プロダクトサービス		382,671	370,504	3.2	535,236
	人材派遣		1,432,989	2,400,541	67.5	2,445,821
	小 計		1,815,660	2,771,045	52.6	2,981,058
合 計			18,815,731	24,783,976	31.7	36,193,589

(注) 上記金額は販売価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。

## 受注残高

事業の種類		期 別	前第3四半期	当第3四半期	増減率	前連結会計年度
			(平成16年12月31日現在)	(平成17年12月31日現在)	(対前年同期)	(平成17年3月31日現在)
情報サービス	システムエンジニアリングサービス	千円	6,100,338	6,571,954	%	千円
	オペレーションエンジニアリングサービス		1,614,223	1,749,820	7.7	7,340,105
	ネットワークエンジニアリングサービス		1,065,383	1,085,066	8.4	4,911,896
	小 計		8,779,944	9,406,840	1.8	2,131,045
その他	プロダクトサービス		54,675	63,477	16.1	25,818
	人材派遣		781,662	1,131,808	44.8	1,152,360
	小 計		836,337	1,195,286	42.9	1,178,179
合 計			9,616,282	10,602,126	10.3	15,561,226

(注) 上記金額は販売価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。

## (3) 販売実績

事業の種類		期 別	前第3四半期	当第3四半期	増減率	前連結会計年度
			(自平成16年4月1日 至平成16年12月31日)	(自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)	(対前年同期)	(自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)
情報サービス	システムエンジニアリングサービス	千円	15,730,062	17,234,215	%	千円
	オペレーションエンジニアリングサービス		5,396,987	6,048,945	9.6	23,055,931
	ネットワークエンジニアリングサービス		3,415,421	3,705,977	12.1	7,314,172
	小 計		24,542,471	26,989,139	8.5	4,781,725
その他	プロダクトサービス		377,381	332,845	11.8	558,802
	人材派遣		1,574,745	2,421,092	53.7	2,216,879
	小 計		1,952,126	2,753,937	41.1	2,775,682
合 計			26,494,597	29,743,076	12.3	37,927,512

(注) 上記金額は販売価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。

## 5. 重要な後発事象

### (1) 株式会社サイタスマネジメントとの資本および業務提携について

当社は、平成18年1月26日開催の取締役会において、株式会社サイタスマネジメントと資本および業務提携を行うことを決議いたしました。

#### 資本および業務提携の理由

当社のアプリケーション・マネジメント・サービスと株式会社サイタスマネジメントのネットワーク・オペレーション・センターに関するノウハウが相互に補完関係を築けるものとの認識のもと、両社の経営資源・ノウハウを相互に連携することにより、両社の業績拡大を図りたいと考えて、資本および業務提携を行うことといたしました。

#### 資本提携の内容

当社は、株式会社サイタスマネジメントの第三者割当増資を引受けることにより、下記のとおり同社の株式を取得することを予定しております。

株式引受の時期	平成18年2月
引受株式数	普通株式150株（発行済株式総数の22.7%）
引受価額総額	225百万円

#### 業務提携の内容

- ）株式会社サイタスマネジメントのネットワーク・オペレーション・センターと当社のアプリケーション・マネジメント・サービスに関するノウハウを統合した「IDCマネジメント・サービス事業」構築等
- ）マーケティングおよび営業における両社協力関係の強化

今後、両社は共同プロジェクトチームを組成し、「IDCマネジメント・サービス事業」構築等の具体的内容につき、協議・検討することを予定しております。

#### 株式会社サイタスマネジメントの概要（平成16年12月31日現在）

主な事業内容	マネジメント・サービス・プロバイダー
設立年月日	平成12年6月9日
本店所在地	東京都千代田区神田司町2丁目6番地
代表者	代表取締役社長 石澤 知己
資本金	23百万円
発行済株式総数	460株
決算期	12月31日
従業員数	21名

#### 業績に与える影響

当連結会計年度の業績に与える影響は、軽微であると見込んでおります。

## ( 2 ) 株式会社ユニバーサルコンツェルンとの資本提携について

当社は、平成18年1月26日開催の取締役会において、株式会社ユニバーサルコンツェルンと資本提携を行うことを決議し、同社の株式を取得いたしました。

### 資本提携の理由

当社のアライアンス戦略の一環として、今後の業容拡大に要する人的および技術的リソース確保のため、株式会社ユニバーサルコンツェルンと資本提携を行うことといたしました。

### 資本提携の内容

当社は、平成18年1月30日付けで、牛丸正彦氏他1名より株式および平成13年に発行された新株引受権の譲渡（平成18年1月31日権利行使）を受け、下記のとおり同社の株式を取得いたしました。

取得株式数	普通株式660株(発行済株式総数の26.9% 平成18年1月31日現在)
取得価額総額	132百万円

### 株式会社ユニバーサルコンツェルンの概要（平成17年3月31日現在）

主な事業内容	ソフトウェア受託開発業、ソフトウェアのカスタマイズ業
設立年月日	平成6年10月20日
本店所在地	東京都渋谷区笹塚一丁目54番5号
代表者	代表取締役社長 小池裕生
資本金	97百万円
発行済株式総数	1,650株
決算期	3月31日
従業員数	135名

### 業績に与える影響

当連結会計年度の業績に与える影響は、軽微であると見込んでおります。